

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	空知管内 岩見沢市
取組事項（テーマ）	私立幼稚園教諭と小学校教員の授業交流について
地域の実情と取組のねらい	<p>小学校区内や校区に近い私立幼稚園教諭と小学校教員が互いに交流できる機会を意図的に設定し、教員間の交流と子どもの交流はもとより、幼児や児童の交流を通して、幼稚園と小学校間の円滑な接続をねらいとする。</p>
取組内容	<p>I 教員による授業交流及び子どもの交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校区内の幼児と児童の交流を行っている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、対面による交流が難しい状況となっていたが、紙面交流など、交流の方法を工夫し、コロナ禍であっても、定期的な交流の機会を設定している。 ・保育参観の際に、事前に小学校の教員に「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を配付し、保育参観の視点を明確にするとともに、幼小連携で育む子どもの姿を共有している。 <p>II 自由交流期間の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校及び幼稚園の行事予定表及び日課表を互いに送付し、来校、来園が可能な日程で自由交流期間を設定した。自由に相互の幼稚園及び学校を訪問できるよう工夫したことで、気軽に訪問し合える風土をつくっている。  <p>【幼稚園教諭と小学校教員が交流する様子】</p> <p>III 児童の作品の園内掲示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児と児童の交流の機会の1つとして、小学校第1学年の児童の作品を校区内の私立幼稚園の園内に掲示するなど、幼児が入学後の生活に、期待を膨らませるようにするとともに、幼稚園教諭が小学校の授業内容を知る機会としている。
取組に主として携わった者(所属/人数)	小学校(教頭、教務主任、教員)、私立幼稚園(園長) 計 10 名程度
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に、交流の時期を位置付けたり、自由交流期間を設定したりすることで、相互の幼稚園及び学校を訪問する機会が増え、日常的な情報交流につなげることができた。 ・小学校教員が「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」について、研修を深めることで、小学校教員による保育参観の視点が明確になるとともに、幼小連携・接続に向けた意識の向上を図ることにつながった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼小連携の一層の充実に向けて、教職員の交流の際には、管理職や低学年の教員など一部の教員だけでなく、学校として組織的に教員が関わることができるよう、取組内容を工夫する必要がある。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	空知管内 滝川市
取組事項（テーマ）	小学校入学に係る合同引継ぎ会について
地域の実情と取組のねらい	<p>市内にある複数の幼児教育施設から複数の小学校に入学するため、幼稚園、保育所、小学校及び各種関係機関で合同引継ぎ会を実施し、情報共有を図ることで、幼児の状況等の円滑な引継ぎを行うことをねらいとする。</p>
取組内容	<p>I 幼稚園・保育所・小学校連携推進研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業参観及びグループ懇談を通して、幼児教育施設の保育者と小学校教員が交流し、互いにできる具体的な連携の方策や内容を協議し、共通理解を図る。 ・小学校入学後の指導計画について協議する。 ・幼児及び児童を対象にした実践的な運動あそびの指導について、講演会や実技指導に係る研修会を実施する。 <p>II 小学校入学に係る合同引継ぎ会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市教育委員会が日程調整等を行い、幼児教育施設の担当者が小学校を巡回し、引継ぎを実施する。 ・集団生活への適応状況及び友人関係など、幼児教育施設での生活の中で課題の見られる幼児の状況及び家庭環境等について情報共有する。 <p>III 保育要録や「引き継ぎ個人票」等を活用した引継ぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同引継ぎ会の場において、保育要録等を用いて、幼児教育施設から小学校へ引き継ぎを行うとともに、「引き継ぎ個人票」を用いて、市のこども発達支援センターや健康づくり課等の関係機関と情報共有を図っている。 <div data-bbox="1002 1164 1433 1444" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">【幼稚園・保育所・小学校の引継ぎ会の様子】</p>
取組に主として携わった者(所属/人数)	小学校(教頭、教務主任、教員)、幼稚園・保育所の保育者（園長、保育士、幼稚園教諭、保育教諭等）、関係機関職員 計 30 名程度
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育所及び小学校が連携推進研修会を開催することで、幼小連携・接続に係る共通理解を一層深めるとともに、幼小の系統性を意識した指導を行うことにつながった。 ・小学校教員が児童の実態や幼児教育施設での経験を踏まえて、見通しをもって指導を行うことができるようになった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な引継ぎを行うために、日程調整の改善や内容の充実を更に図っていく必要がある。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	空知管内 歌志内市																														
取組事項（テーマ）	幼小の円滑な接続に向けたスタートカリキュラムの作成について																														
地域の実情と取組のねらい	児童が円滑に小学校生活をスタートできるよう、4月から6月まで、週ごとに指導の重点を設定し、児童への配慮事項を位置付けたスタートカリキュラムを作成し、小学校就学後の児童の学習及び生活の基盤づくりに資することをねらいとする。																														
取組内容	<p>I 認定こども園と義務教育学校における連携推進委員会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間を通して、認定こども園及び歌志内学園が学校行事等を通して、交流の機会を設定し、教育課程編成の改善を図るなど、就学時の円滑な接続に努めている。 <p>II 入学後の指導体制の充実と保護者との共通理解</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校のきまりや児童が使用する学習用具等について、事前にチェックリストを作成し、保護者に配付するなどして、小学校入学前に保護者と共通理解を図っている。 入学後の登下校について、バス通学及び徒歩通学児童の安全確保のため事前に通学路の安全指導等を行っている。 <p>III スタートカリキュラムの内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 月ごとに設定した重点指導項目を基に週の指導内容を整理し、計画的に入学後の学校生活への適応を図っている。 交流や情報共有だけでなく認定こども園の保育者の意見を踏まえたスタートカリキュラムの検討及び改善等を行い、次年度以降の幼小の円滑な接続に努めている。 <table border="1" data-bbox="927 1070 1449 1317"> <thead> <tr> <th></th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>児童・スタッフ・職員が知りあう</td> <td>児童・スタッフの知りあう</td> <td>児童・スタッフの知りあう</td> <td>児童・スタッフの知りあう</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td>児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園、下校の仕方</td> <td>児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園</td> <td>児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園</td> <td>児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>入学式</td> <td></td> <td></td> <td>入学式</td> <td>入学式</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td>児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園、下校の仕方</td> <td>児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園</td> <td>児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園</td> <td>児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">【スタートカリキュラム】</p>		月	火	水	木	金	1		児童・スタッフ・職員が知りあう	児童・スタッフの知りあう	児童・スタッフの知りあう	児童・スタッフの知りあう	2		児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園、下校の仕方	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園	3	入学式			入学式	入学式	4		児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園、下校の仕方	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園
	月	火	水	木	金																										
1		児童・スタッフ・職員が知りあう	児童・スタッフの知りあう	児童・スタッフの知りあう	児童・スタッフの知りあう																										
2		児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園、下校の仕方	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園																										
3	入学式			入学式	入学式																										
4		児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園、下校の仕方	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園	児童・スタッフの知りあう、お母さんの来園																										
取組に主として携わった者(所属/人数)	前期課程及び後期課程(教頭、教務主任、教員)、認定こども園職員(園長、幼稚園教諭等) 計 10 名程度																														
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学当初の小学校生活について、幼児の実態を踏まえた配慮事項等をまとめたプログラムを作成したことにより、児童が小学校生活に円滑に適應できるようになった。 入学後の児童の学校生活について、事前に保護者と共通理解を図ることで、保護者が安心して、児童を登校させることにつながった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> スタートカリキュラムの内容の充実に向けた改善を行う時期を、年間計画に位置付け、計画的に検証・改善を図る必要がある。 																														

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	空知管内 長沼町
取組事項（テーマ）	年間を通した幼児教育施設との連携をもとにしたスタートカリキュラムの充実について
地域の実情と取組のねらい	関係者が必要な情報を交換するとともに、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえ、幼児教育施設の意見を取り入れたスタートカリキュラムを作成することで、幼児教育施設の経験を生かした小学校での学びへと円滑に移行することをねらいとする。
取組内容	<p>I 幼児教育施設と小学校の情報交流</p> <ul style="list-style-type: none"> 就学時発達検査の際に、幼児教育施設保育者と小学校教員で幼児の幼稚園での様子について情報交流を行った。 相互授業参観や1日入学を通して、小学校教員は、園児の実態を把握するとともに、幼児教育施設保育者が小学校第1学年の学習の様子を参観することで、連携・接続を意識した保育の充実に努めている。  <p>【1日入学の様子】</p> <p>II 小学校入学に係る引継ぎ会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼児教育施設が保育要録を提示し、日常の幼児の様子や保護者の様子などについて情報提供を行うことで、小学校への円滑な引き継ぎを目指している。 <p>III スタートカリキュラムの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学当初の時間割について、幼児教育施設保育者の意見を踏まえて作成するなど、円滑な接続が図られるようにしている。 給食指導時のアレルギー対応に係る配慮事項や学習面及び生活面における特別な配慮を必要とする児童等について、幼児教育施設保育者から情報提供を受け、入学後の指導に生かしている。
取組に主として携わった者(所属/人数)	小学校(教頭、教務主任、教員)、幼稚園・保育所の保育者(園長、保育士、幼稚園教諭、保育教諭等)、PTA構成員 計10名程度
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校教員や幼児教育施設保育者が、日常的に相互交流を行うことで、教員の幼小連携・接続に対する意識の向上を図ることができた。 交流、引継ぎ及びスタートカリキュラムの作成などの一連の流れを年間計画に位置付けることで、計画的に連携を進めることにつながった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後は、ICT端末を活用したり、紙面での交流を行ったりするなど、実施方法を工夫し、交流する機会を設定することが必要である。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	石狩管内 江別市
取組事項（テーマ）	幼児教育施設と小学校の年間を通じた交流の実施
地域の実情と取組のねらい	<p>年間を通して、幼児教育施設と小学校との交流を継続して行うことにより、小学校入学後の学校生活に対する意欲と安心感をもたせ、幼児期の教育から小学校教育への円滑な接続を目指す。</p>
取組内容	<p>【計画の立案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月に幼小連携協議会等を実施し、幼児教育施設の教職員と小学校の教職員で1年間の交流の方向性と日程を確認した。 ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、小学校の行事の中で、交流が可能なものを洗い出した。 ・これまでに実施してきた交流活動を見直し、今年度、実施可能なものについて取り決め、実施方法を検討した。 <ol style="list-style-type: none"> ①運動会については、幼児が小学校第1学年の練習の様子を見学する。 ②野菜の収穫の会は、幼小が各自で行い、合同では実施しない。 ③学習発表会については、幼児が小学校第1学年の鑑賞を行う。 <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育施設の年長児が小学校第1学年の劇を鑑賞した。年長児から感想を伝えるとともに、小学校第1学年の児童からお礼の言葉を述べるなど、幼児と小学生の交流の1つとして実施することができた。 ・小学校の教員からは、「児童が交流を楽しみにしており、張り切ってがんばる児童の姿を見ることができた」などの感想があった。 ・幼児教育施設の教職員からは、「幼児にとって、小学校入学後の活動を直接見ることができて、いい機会になった」などの感想があった。 <div data-bbox="975 1115 1433 1417" data-label="Image"> </div> <p>【劇を鑑賞する年長児】</p>
取組に主として携わった者(所属/人数)	小学校（教頭、教務主任、担当教諭）、認定こども園（園長、主任保育教諭、保育教諭）計6名
成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、幼児教育施設と小学校において、実施可能な行事を中心に交流の機会を継続的・計画的に設定し、連携を図ったことにより、幼児は児童に憧れの気持ちを持ったり、小学校生活に期待を寄せたりすることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動後に、互いの意見や情報を十分に交換するなど、相互の連携を図りながら、次年度の年間計画の見直しに生かす必要がある。 ・新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、どの行事が交流可能かについて、引き続き検証する必要がある。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	石狩管内 江別市
取組事項（テーマ）	幼児教育施設と小学校の連携を生かしたスタートカリキュラムの作成
地域の実情と取組のねらい	幼児教育施設と小学校において、継続して実施している交流活動等の内容を基に、小学校でスタートカリキュラムの編成・実施を進め、幼児教育と小学校教育のより一層の円滑な接続を目指す。
取組内容	<p>【計画の立案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校に入学する新第1学年の児童が早い段階で、小学校生活に慣れ、安心して教育活動に取り組むことができるよう、スタートカリキュラムを編成した。 <p>【入学後の取組について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育施設と小学校において、合同で実施してきた「じゃがいも植え」の活動について、小学校入学後の5月に同様の体験を小学生として行うなど、教育活動への見通しを持たせた。 ・生活科を中心に、春の植物を探したり、校内を探検したりするなど、幼児教育施設で慣れ親しんだ活動を取り入れることで、安心して児童が学習できるようにした。 <p>【実施の際の工夫点について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度に入学する児童の学びと育ちについて、幼児教育施設の職員と小学校教員が情報交換を行うなど、児童の実態を踏まえながら、スタートカリキュラムを実施した。 ・4月中の学習支援員の配置について、重点的に第1学年に割り振り、個に応じた支援を充実させた。 ・1日の予定や活動の手順を文字や絵、写真などで提示することで、見通しを持ち、安心して活動できるように工夫した。
取組に主として携わった者(所属/人数)	小学校（教頭、教務主任、担当教諭）、認定こども園（園長、主任保育教諭、保育教諭）計6名
成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級担任だけでなく、全教職員で協力体制を整えるとともに、幼児教育施設との交流を生かし、児童の実態を踏まえながら、環境の整備を工夫したことにより、児童の安心感につなげることができた。 ・複数の教職員が第1学年の教室に入ることができるよう、学校全体で時間割を調整することで、他の学年の教員もスタートカリキュラムについて理解を深めることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度のスタートカリキュラムの編成に向けて、幼児教育施設の教職員との合同研修を計画するなど取組のさらなる充実に向けて工夫する必要がある。

生活科	「がっこう だいすき」 (学校たんけん、校舎周り散策)
道徳	「自分を見つめて」 (規則正しく気持ちの良い毎日を) 「あいさつ」「へんきょうがはじまりますよ」
学活	勉強の約束、給食の準備、 図書室利用のしかた

【スタートカリキュラムの一部】

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	石狩管内 新篠津村
取組事項（テーマ）	福祉部局が中心となった幼児教育施設と小学校との引継ぎの工夫
地域の実情と取組のねらい	<p>村の福祉部局が中心となり、幼児教育施設と小学校との引継ぎの実施方法を見直し、年間を通して、幼児教育施設との引継ぎを複数回行うことにより、幼児期の教育から小学校教育への円滑な接続を目指す。</p>
取組内容	<p>【現状の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師が中心となり、就学前の子どもの様子を把握する。 ・個別の支援ファイルを作成する。 ・関係機関や医師など専門家と連携を図る。 ・保育士が指導計画を作成する。 ・専門機関による巡回相談等を活用する。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師、福祉部局、教育委員会で子どもの情報を共有しているが、各担当部署ごとの取組にとどまっているケースがある。 ・幼児教育施設と小学校間で、小学校入学後の連携体制を構築する必要がある。 <p>【改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切れ目のない一貫した指導や支援を充実させるために、福祉部局が中心となり、幼児教育施設と小学校との間で、複数回引継ぎを行うとともに、職員間による情報交換の機会を設定した。 <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部署間の連携体制の充実・強化を図る。 ・切れ目のない引継ぎの方法を検討する。 ・研修会を通じた発達支援に対する理解及び専門性の向上を図る。 <div data-bbox="940 1102 1441 1458" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;">今後の取組</p> <p style="text-align: center;">○支援連携体制の構築・強化</p> </div> <p style="text-align: center;">【関係部署間の連携強化イメージ図】</p>
取組に主として携わった者(所属/人数)	村（福祉部局職員、教育委員会職員）、小学校（教頭、特別支援教育コーディネーター）、保育所（職員）計7名
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図るため、小学校の教員との意見交換の場を設定するとともに、引継ぎを複数回実施したことにより、小学校入学後の児童に対する支援の見通しを持つことができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育施設と小学校において、教職員だけではなく、子ども同士の交流などを進め、幼児期の教育の成果が小学校につながるように工夫する必要がある。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	後志管内 ニセコ町
取組事項（テーマ）	幼児センターから高校まで連続性のある一貫教育
地域の実情と取組のねらい	<p>ニセコ町はウィンタースポーツを中心とした観光業が盛んで、人口が増加傾向であり、ニセコ町幼児センターでも園児数が年々増えている。また、国際化が進み、国内外の様々な地域からの入園者も多い。ニセコ町教育委員会では、幼児センターから高校まで連続性のある一貫した教育を進めており、幼児センターでは小学校との円滑な接続に向けて、園児と児童の交流や小学校の教職員による保育参観・引継ぎなどを行っている。</p>
取組内容	<p>1 ニセコ小学校との交流活動 幼児センター5歳児が、ニセコ小学校の地域参観日の中で第1学年児童が運営しているフェスティバルコーナーに参加したり、児童と一緒に鬼ごっこをしたりすることにより、小学校生活に向けて興味・関心を高めている。</p> <p>2 「英語で遊ぼう」カリキュラムの実践 小学校外国語活動の準備段階として、身体を動かしながらリズムや音楽に合わせて遊びやゲームを行い、外国語に慣れ親しむ活動を3歳児から週1回実施している。</p> <p>3 小学校教職員による保育参観 幼小の円滑な接続に向けて、小学校の教職員が幼児センターでの保育や給食の様子などを参観し、小学校での指導の参考としている。</p> <p>4 小学校入学へ向けた引継ぎ 小学校の教職員と5歳児の担任が園児一人一人の生活の様子や配慮を必要とする事項について、指導要録を基に丁寧な引継ぎを行っている。</p> <div data-bbox="1034 703 1437 1010" data-label="Image"> </div> <p>【小学校のフェスティバルに参加】</p>
取組に主として携わった者(所属/人数)	ニセコ幼児センター3名 ニセコ小学校3名
成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼児と児童の交流活動や小学校の教職員による保育参観等を継続して実施することにより、双方の教職員の交流が活発になり、日頃から質問や意見交換などがしやすくなっている。このことにより、幼児センターの保育においても、5歳児への指導など、小学校への接続を見据えた取組が増えてきている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後も連続性のある一貫した教育を進めるため、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、日常的な交流活動の継続や引継ぎの充実を図る必要がある。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	後志管内 共和町																																																			
取組事項（テーマ）	アプローチカリキュラム及びスタートカリキュラムの作成																																																			
地域の実情と取組のねらい	<p>はまなす幼児センターには、北辰小学校に入学するほぼ全ての幼児が通園していることから、はまなす幼児センターと北辰小学校で、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有して教育内容の充実を図っている。</p> <p>また、はまなす幼児センターの先行実践を参考に、町内のもう一つの施設である中央幼児センターにおいても、東陽小学校及び西陵小学校のスタートカリキュラムに合わせ、アプローチカリキュラムを作成している。</p>																																																			
取組内容	<p>取組が先行しているはまなす幼児センターと北辰小学校の計画は、次のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="464 734 965 1279"> <tr> <td colspan="2"> 北辰小学校の取組について ○保護者が来園し、教員と話し合いながら進めたい活動について話し合う。 ○保護者もついでに参観し、自分の成長や学びの様子を話し、希望の思いを共有して生活や遊びを通る。 ○保護者の希望や関心に応じ、参観をすすめていく。 </td> </tr> <tr> <td>西暦/月</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>北辰小学校</td> <td>学習会【10日】 修学旅行【10/21～22】</td> <td>入場教室【17日】</td> <td>生活・総合発表会【10/24日】 北辰チャレンジ【27日】 北辰チャレンジ【27日】</td> <td>北辰チャレンジ【18日】 北辰チャレンジ【19日】 スキー学習</td> <td>全校参観日【22日】 全校スキー</td> <td>6年生を送る会【4日】 卒業式【19日】 修学旅行【24日】</td> </tr> <tr> <td>はまなす幼児センター</td> <td>交通安全教室 焼き芋会 運動会 運動会 運動会</td> <td>交通安全教室 運動会 運動会 運動会</td> <td>交通安全教室 運動会 運動会 運動会</td> <td>運動会 運動会 運動会 運動会</td> <td>運動会 運動会 運動会 運動会</td> <td>運動会 運動会 運動会 運動会</td> </tr> <tr> <td>教師間連携</td> <td>■はまなす保育参観【5日】 ○参観交流、相互理解を図る。 ○すいか組小学校授業体験学習計画について</td> <td>■はまなす保育参観【5日】</td> <td>■参観週間【1～3日】 ■第2回幼小連携委員会 ■すいか組小学校授業体験学習【16日】</td> <td>■新1年生1日入学【2/3日】 ■全校参観日【2/22日】 ■はまなす保育参観【2/7日】</td> <td>■新1年生1日入学【2/3日】 ■全校参観日【2/22日】 ■はまなす保育参観【2/7日】</td> <td>■共和町幼小連携学習会【3/7日】 ■第3回幼小連携委員会（はまなす）【3/7日】 ■新1年生担任へ引き継ぎ</td> </tr> <tr> <td>幼児と児童</td> <td>○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して</td> <td>○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して</td> <td>○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して</td> <td>○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して</td> <td>○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して</td> <td>○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して</td> </tr> <tr> <td>連携を意図した活動</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> <td>○参観会に向けての取組（参観の話し合い）</td> </tr> </table> <p>【はまなす幼児センターアプローチカリキュラム（一部）】</p> <p>【北辰小学校スタートカリキュラム（一部）】</p> <p>はまなす幼児センターと北辰小学校では、双方の管理職や教務主任等を中心として、幼小合同で接続期のカリキュラムを作成している。6月にはスタートカリキュラムの検証、3月にはアプローチカリキュラムの検証を行うことで、教育内容の充実・改善を図っている。</p> <p>【北辰小学校における体験学習（令和2年度は中止のため、写真は令和元年度の様子）】</p>	北辰小学校の取組について ○保護者が来園し、教員と話し合いながら進めたい活動について話し合う。 ○保護者もついでに参観し、自分の成長や学びの様子を話し、希望の思いを共有して生活や遊びを通る。 ○保護者の希望や関心に応じ、参観をすすめていく。		西暦/月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	北辰小学校	学習会【10日】 修学旅行【10/21～22】	入場教室【17日】	生活・総合発表会【10/24日】 北辰チャレンジ【27日】 北辰チャレンジ【27日】	北辰チャレンジ【18日】 北辰チャレンジ【19日】 スキー学習	全校参観日【22日】 全校スキー	6年生を送る会【4日】 卒業式【19日】 修学旅行【24日】	はまなす幼児センター	交通安全教室 焼き芋会 運動会 運動会 運動会	交通安全教室 運動会 運動会 運動会	交通安全教室 運動会 運動会 運動会	運動会 運動会 運動会 運動会	運動会 運動会 運動会 運動会	運動会 運動会 運動会 運動会	教師間連携	■はまなす保育参観【5日】 ○参観交流、相互理解を図る。 ○すいか組小学校授業体験学習計画について	■はまなす保育参観【5日】	■参観週間【1～3日】 ■第2回幼小連携委員会 ■すいか組小学校授業体験学習【16日】	■新1年生1日入学【2/3日】 ■全校参観日【2/22日】 ■はまなす保育参観【2/7日】	■新1年生1日入学【2/3日】 ■全校参観日【2/22日】 ■はまなす保育参観【2/7日】	■共和町幼小連携学習会【3/7日】 ■第3回幼小連携委員会（はまなす）【3/7日】 ■新1年生担任へ引き継ぎ	幼児と児童	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	連携を意図した活動	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	小学校	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）
北辰小学校の取組について ○保護者が来園し、教員と話し合いながら進めたい活動について話し合う。 ○保護者もついでに参観し、自分の成長や学びの様子を話し、希望の思いを共有して生活や遊びを通る。 ○保護者の希望や関心に応じ、参観をすすめていく。																																																				
西暦/月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																														
北辰小学校	学習会【10日】 修学旅行【10/21～22】	入場教室【17日】	生活・総合発表会【10/24日】 北辰チャレンジ【27日】 北辰チャレンジ【27日】	北辰チャレンジ【18日】 北辰チャレンジ【19日】 スキー学習	全校参観日【22日】 全校スキー	6年生を送る会【4日】 卒業式【19日】 修学旅行【24日】																																														
はまなす幼児センター	交通安全教室 焼き芋会 運動会 運動会 運動会	交通安全教室 運動会 運動会 運動会	交通安全教室 運動会 運動会 運動会	運動会 運動会 運動会 運動会	運動会 運動会 運動会 運動会	運動会 運動会 運動会 運動会																																														
教師間連携	■はまなす保育参観【5日】 ○参観交流、相互理解を図る。 ○すいか組小学校授業体験学習計画について	■はまなす保育参観【5日】	■参観週間【1～3日】 ■第2回幼小連携委員会 ■すいか組小学校授業体験学習【16日】	■新1年生1日入学【2/3日】 ■全校参観日【2/22日】 ■はまなす保育参観【2/7日】	■新1年生1日入学【2/3日】 ■全校参観日【2/22日】 ■はまなす保育参観【2/7日】	■共和町幼小連携学習会【3/7日】 ■第3回幼小連携委員会（はまなす）【3/7日】 ■新1年生担任へ引き継ぎ																																														
幼児と児童	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して	○すいか組小学校授業体験入学 環境と交流 音楽の授業を通して																																														
連携を意図した活動	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）																																														
小学校	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）	○参観会に向けての取組（参観の話し合い）																																														
取組に主として携わった者(所属/人数)	はまなす幼児センター3名 北辰小学校3名																																																			
成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はさみの使い方など、幼児センターの活動と学校の学習で重複する部分が少なくなり、小学校でより発展的な学習をすることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育では、生活や経験を重視した経験カリキュラムによる「遊び」を通じた「方向付け、発達の促し」を重視しており、小学校は、教科カリキュラムによる学習が中心で、「目標へのゴール」を重視しているため、幼児センターと小学校のスタンスの違いを互いに十分に認識し、今後の取組を進展させていく必要がある。 ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、活動を停滞させないように連携・接続を工夫して進めていく必要がある。 																																																			

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	胆振管内 苫小牧市
取組事項（テーマ）	苫小牧市引継ぎシートの作成
地域の実情と取組のねらい	<p>これまで、小学校が学校独自の様式で引継ぎシートを作成し、幼児教育施設に情報提供を依頼していたことから、全小学校で統一した様式を用いて引継ぎを行うことができるよう、苫小牧市教育委員会と苫小牧市健康子ども部こども育成課が連携して引継ぎシートを作成した。</p> <p>※本市の幼児教育施設及び小学校数…幼児教育施設は幼稚園、認定こども園、保育所、認可外保育所の44施設、小学校は23校</p>
取組内容	<p>1 現状の把握 市教育委員会とこども育成課で小学校と幼児教育施設の引継ぎ方法について、各学校や幼稚園等に調査を行い、現状を把握した。</p> <p>その結果、幼児教育施設が作成している幼児指導要録等の他に小学校が独自に作成した引継ぎシートを用いて、情報収集を行っている学校が複数校あったことから、市で統一した引継ぎシートを作成することとした。</p> <p>2 取組の工夫 引継ぎシートの説明資料として、別紙「幼稚園等との引継ぎについて」を作成し、今後の市内の引継ぎについての方向性を示した。別紙には、「本市の課題」、「幼稚園等との引継ぎ方法についてのアンケートの結果から」、「今後の方向性」を示すとともに、引継ぎについてのQ&Aを作成して各小学校及び幼児教育施設に配布した。</p> <div data-bbox="1109 622 1452 1075" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1157 1079 1404 1108" data-label="Caption"> <p>【苫小牧市引継ぎシート】</p> </div> <div data-bbox="518 1232 949 1747" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="502 1751 933 1780" data-label="Caption"> <p>【別紙「幼稚園等との引継ぎについて」】</p> </div> <div data-bbox="973 1232 1396 1747" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1029 1751 1316 1780" data-label="Caption"> <p>【引継ぎについてのQ&A】</p> </div>
取組に主として携わった者(所属/人数)	苫小牧市教育委員会指導室、苫小牧市健康こども部こども育成課総務係 計2名
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 引継ぎシートを統一することで、幼児教育施設が同じ視点で園児の実態を記載し、小学校に必要な情報を引き継ぐことができる。また、統一した様式を用いることで、幼児教育施設職員の働き方改革にも効果が期待できる。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度から実施していることから、今後、小学校や幼児教育施設から内容面における修正点等、課題を集約し、改善を図る必要がある。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	胆振管内 壮瞥町
取組事項（テーマ）	幼児教育施設と小学校との交流
地域の実情と取組のねらい	<p>就学前の1年間を通して、幼児教育施設と小学校の交流を進めることにより、園児が安心して小学校に入学できることをねらいとしている。</p> <p>園児が小学校に親近感をもち、入学への期待感をふくらませるとともに、園児及び教職員間の交流を進め、互いの教育活動の理解を深める。</p>
取組内容	<p>○ 年間を見通した交流について</p> <p>6月～小学校運動会総練習参観</p> <p>9月～保育所運動会参観（小学校校長、教頭、教務主任等が参観）</p> <p>9月～学校見学（学校探検・授業参観）</p> <p>10月～保育所参観日（小学校校長、教頭、教務主任、支援員等が参観）</p> <p>10月～小学校学芸会総練習参観</p> <p>11月～遊びの交流（園児と小学校第1・2学年の交流）</p> <p>1月～就学児対象保育参観（小学校校長、教頭、教務主任、教育委員等が参観）</p> <p>2月～保育所公開保育（小学校校長、教頭等が参観）</p> <p>2月～楽しく遊ぼう・給食交流（園児と小学校第5学年の交流）</p> <p>○ 幼児教育施設と小学校の情報共有について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園便り、学校便りを交換することにより、幼児教育施設と小学校の学習活動及び行事の様子を把握する。 ・感染症流行時には、綿密に連絡を取り合い、状況について情報提供する。 <p>※例年実施している取組であるが、令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施できなかったものがある。</p>
取組に主として携わった者(所属/人数)	<p>壮瞥町教育委員会（主幹1名、係1名、教育委員4名）、</p> <p>小学校（校長、教頭、教務主任、特別教育支援員、地域コーディネーター）</p> <p>認定こども園そうべつ保育所所長及び年長児担任（主任） 計13名</p>
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校見学等で園児が小学校に入ること、小学校での生活環境に親しみを感じ、慣れていく様子が見られる。 ・園児の様子について引継ぎを行う際、年間を通して交流を行っていることから、実態に基づいた生活の様子等を細かく伝えることができ、幼児教育施設にとっても小学校側にとっても有意義である。 ・行事（運動会、公開保育、参観日）を通して、就学する園児の姿を継続して見ることができることから、新入学児童に対して理解を深めることができる。 ・教育委員会職員が小学校と幼児教育施設の橋渡しの役割を担っており、園児の様子を日常的に見ていただくなど連携を図ることができている。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	日高管内 新冠町
取組事項（テーマ）	町内の小学生との交流事業
地域の実情と取組のねらい	<p>小学生との交流を通し、認定こども園の年長児が小学生と交流し、幼児教育施設と小学校が円滑に接続することをねらいとする。</p>
取組内容	<p>認定こども園の年長児が、スムーズに小学校生活になじんだり、小学校への期待感を高めたりすることができるよう、毎年2月に、新冠町立朝日小学校の第5学年の児童との交流を実施している。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度及び令和3年度は、交流を実施していないが、今後も幼児教育施設と小学校との連携を深めることができる取組を行う予定である。</p> <p>＜小学生との交流事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5学年の児童が認定こども園の年長児と一緒に遊ぶことができるゲーム等を考え、認定こども園のホールで、園児との交流を図った。 <p>＜認定こども園の反応＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小学生のお兄さん、お姉さんと交流することができて、楽しかった」と園児が感じており、小学生との交流を楽しむことができていた。 ・認定こども園の職員は、「園児が、小学校入学に向け、気持ちを高める貴重な体験をする機会となっている」という感想をもっていた。 <div data-bbox="911 875 1430 1216" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="911 1245 1430 1592" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">【小学生と園児の交流の様子】</p>
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園の年長児が、小学生と交流することにより、小学校入学に向けた期待や見通しを持つことができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達の段階に応じた指導や支援の在り方を交流し、幼児教育施設と小学校の教育が円滑に接続されるよう理解を深める機会を設定する必要がある。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	日高管内 浦河町
取組事項（テーマ）	就学時健康診断における「知的発達スクリーニング検査の環境」の整備
地域の実情と取組のねらい	<p>知的発達スクリーニング検査時に、幼児教育施設の職員が参加することで、幼児が安心して検査を受け、就学への期待を高めるとともに、幼児教育施設と小学校の連携を早い時期から行うことで、継続した丁寧な引継ぎが行われることをねらいとする。</p>
取組内容	<p>浦河町特別支援教育連携協議会では、これまで「小1プロブレム」「幼小連携」「就学に関わる教育相談について」などの様々な課題に取り組んでいる。「就学時健診の知的発達スクリーニング検査を受ける際、保護者から離れると泣いてしまう幼児」や、「初めての場所に緊張する幼児」の姿が見られたことから、検査時に、幼児がもつ本来の力を発揮できていないのではないかという意見が、令和2年度の協議会で出され、適切に検査が実施できるよう、次のように環境を整えた。</p> <p><人的環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学する予定の小学校の教員を検査員とし、通園している幼児教育施設の職員が補助員として参加し、幼児の行動観察やサポートができるようにした。 ・検査を受ける人数を10～12名にし、幼児をサポートしやすくした。 <p><物的環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室に常設してある机ではなく、小学校低学年用の学習机と椅子を準備し、幼児の体の大きさに合わせた環境で検査を実施した。 <p><浦河町の就学までの日程></p> <ul style="list-style-type: none"> 7月 年中児、年長児及び希望する保護者を対象とした就学前説明会 8月 家庭連絡文書「安心して就学を迎えるために」の配付(年長児全戸) 9月 就学時健康診断 2月 一日体験入学 4月 入学  <p>【スクリーニング検査の様子】</p>
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物的環境、人的環境を整えたことで、例年に比べ、落ち着いて検査を受ける幼児の様子が見られた。 ・検査直後に、小学校教員と幼児教育施設の職員が交流する機会を設けたことで、幼児の実態の詳細について、共通理解を図ることができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児が困っていることを見取り、きめ細かな対応をすることができるよう、幼児教育施設の職員の資質・能力を向上させるとともに、特別支援教育に対する保護者の理解を促進する必要がある。 ・早期から教育相談、発達相談を行うことができるよう、町内の療育施設や医療機関等と幼児教育施設及び小学校が連携を強化する必要がある。

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	日高管内 えりも町																																										
取組事項（テーマ）	幼児教育施設と小学校の連携																																										
地域の実情と取組のねらい	<p>系統性を踏まえた指導の視点を明確にするため、管理職同士の情報交流を行い、幼児教育と小学校教育を滑らかに接続することをねらいとする。</p>																																										
取組内容	<p>えりも町では、幼児教育と小学校教育の滑らかな接続を図るため、次の取組を実施している。</p> <p>＜三者代表者会議＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に2回、6月及び1月に開催する。 ・幼稚園長、保育所長、小学校長による情報交流と協議を行う。 ・年長児の様子や小学校に入学した児童の様子を交流する。 <p>＜スタートカリキュラムの作成＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校に入学した際、児童が円滑に学校生活になじむことができるよう、学習活動を工夫する。 <p>＜幼児の小学校見学・参観＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学予定の幼児が、実際に小学校を訪問し、授業参観、学校探検、児童との遊びなどを体験する。 <p>＜幼児教育振興会の学習会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園及び保育所の職員と保護者が、幼児教育と小学校教育に係る課題などを学ぶ。（令和2年度から、コロナ禍により休止中） <p>＜教育委員会と町民生活課との連携＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園と保育所・小学校との連携の促進に向けた連携を図る。 <div data-bbox="986 651 1444 987" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1082 1003 1369 1032">【幼児の小学校見学の様子】</p> <table border="1" data-bbox="596 1249 1361 1686"> <thead> <tr> <th colspan="6">第1週目 学校だいすき！～がっこうのことが知りたいな～</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1日目</th> <th>2日目</th> <th>3日目</th> <th>4日目</th> <th>5日目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登校後</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>掃除</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>朝の会</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td colspan="4"> 国語・音楽・体育・生活 なかよしタイム 手遊び・読み聞かせ・歌・踊り（保育所・幼稚園で慣れ親しんだもの） 友だちや先生と触れ合うゲーム・自己紹介 保育所・幼稚園の活動に近いプログラムにより、子どもに安心感をもたせられるよう工夫する。第2週目からは、〇〇タイムを朝学習や朝の会に移行する。 </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td> 生活 ・朝の支度の仕方 ・机、ロッカー、下定箱、傘立ての使い方 ・トイレの使い方 </td> <td> 生活 2/3・国語 1/3 「がっこうのことが知りたいな」① ・校内1階 ☆廊下の歩き方 ・がっこうたんけん でみつけたこと ☆座り方・立ち方 </td> <td> 国語 「なかよしのき」① ☆正しい姿勢 ☆鉛筆の持ち方 ☆運筆練習 ☆発表の仕方・聞き方 </td> <td> 生活 ・生活班について </td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="810 1697 1193 1727">【スタートカリキュラム(一部抜粋)】</p>	第1週目 学校だいすき！～がっこうのことが知りたいな～							1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	登校後						掃除						朝の会						1		国語・音楽・体育・生活 なかよしタイム 手遊び・読み聞かせ・歌・踊り（保育所・幼稚園で慣れ親しんだもの） 友だちや先生と触れ合うゲーム・自己紹介 保育所・幼稚園の活動に近いプログラムにより、子どもに安心感をもたせられるよう工夫する。第2週目からは、〇〇タイムを朝学習や朝の会に移行する。				2		生活 ・朝の支度の仕方 ・机、ロッカー、下定箱、傘立ての使い方 ・トイレの使い方	生活 2/3・国語 1/3 「がっこうのことが知りたいな」① ・校内1階 ☆廊下の歩き方 ・がっこうたんけん でみつけたこと ☆座り方・立ち方	国語 「なかよしのき」① ☆正しい姿勢 ☆鉛筆の持ち方 ☆運筆練習 ☆発表の仕方・聞き方	生活 ・生活班について
第1週目 学校だいすき！～がっこうのことが知りたいな～																																											
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目																																						
登校後																																											
掃除																																											
朝の会																																											
1		国語・音楽・体育・生活 なかよしタイム 手遊び・読み聞かせ・歌・踊り（保育所・幼稚園で慣れ親しんだもの） 友だちや先生と触れ合うゲーム・自己紹介 保育所・幼稚園の活動に近いプログラムにより、子どもに安心感をもたせられるよう工夫する。第2週目からは、〇〇タイムを朝学習や朝の会に移行する。																																									
2		生活 ・朝の支度の仕方 ・机、ロッカー、下定箱、傘立ての使い方 ・トイレの使い方	生活 2/3・国語 1/3 「がっこうのことが知りたいな」① ・校内1階 ☆廊下の歩き方 ・がっこうたんけん でみつけたこと ☆座り方・立ち方	国語 「なかよしのき」① ☆正しい姿勢 ☆鉛筆の持ち方 ☆運筆練習 ☆発表の仕方・聞き方	生活 ・生活班について																																						
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育施設の代表と小学校長による「三者代表者会議」を開催し、幼児教育施設の職員と小学校教諭が、お互いの教育活動を参観する機会を設けたことにより、それぞれの状況や課題等、具体的な内容について、理解が図られた。 ・幼児が、小学校の行事に参加したり、授業参観をしたりすることにより、小学校入学後に、不安なく生活する様子が見られるようになった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「三者代表者会議」をさらに発展させ、幼児教育施設と小学校の主任等の教諭による意見交流を定期的実施し、幼児一人一人の特性や、個に応じた指導の充実が図られるよう、実態に応じた共通理解の場を設定する必要がある。 																																										

地域の実情に即した幼小連携・接続の取組について

管内・市町村	日高管内 新ひだか町																																																																												
取組事項（テーマ）	幼児教育施設の意見を取り入れたスタートカリキュラムの作成																																																																												
地域の実情と取組のねらい	幼児教育施設で育成を目指す資質・能力の視点等の意見を取り入れたスタートカリキュラムを小学校が作成し、幼児教育施設と小学校を円滑に接続することをねらいとする。																																																																												
取組内容	<p>新ひだか町立高静小学校が、幼児教育施設と連携し、スタートカリキュラムを次の手順で作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校でスタートカリキュラムの原案を作成した。 ・1～3月に、小学校の主幹教諭、教務主任、特別支援コーディネーターが小学校に入学する幼児のいる幼稚園、保育所を訪問し、次年度入学予定の幼児の様子を参観した。 ・参観後、小学校の教員が、各幼児教育施設の職員と交流する機会を設定し、指導や保育の状況、育成を目指す資質・能力等の共通理解を図った。また、スタートカリキュラムの原案を示し、内容について、協議を行った。 ・各幼児教育施設から出された意見を参考に、小学校の教員がスタートカリキュラムを修正した。 ・修正したスタートカリキュラムを、幼小の接続を意識した保育の参考にしてもらうよう、各幼児教育施設に配付した。 																																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">高静小学校 スタートカリキュラム</th> </tr> <tr> <th colspan="4">～学校のことを知ろう～入学して1週目</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>単元名</th> <th>ねらい</th> <th>き</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>なかよしのき</td> <td>話し方や聞き方などの学習の約束を知る。</td> <td>教科書の絵を見て、想像した</td> </tr> <tr> <td>書写</td> <td>はじめの学習</td> <td>正しい姿勢と正しい鉛筆の持ち方を知る。</td> <td>正しい姿勢と鉛筆の持ち方を</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>なかよしあつまれ</td> <td>身近なものの数を調べ、学習への意欲を高める。</td> <td>教科書の絵を見て、いくつあ</td> </tr> <tr> <td>生活</td> <td>学校の日</td> <td>登校から下校までの一日の流れを知る。</td> <td>教室や友だちの人数など身近</td> </tr> <tr> <td>生活</td> <td>学校のことを知りたいな</td> <td>学校の施設の場所や使い方を知り、安心して生活できるようにする。</td> <td>学校の中の身近な場所を探検し</td> </tr> <tr> <td>音楽</td> <td>どんな歌があるのかな</td> <td>知っている歌を歌ったり体を動かしたりして、学習への意欲を高める。</td> <td>挿絵を見て、どんな歌がある</td> </tr> <tr> <td>体育</td> <td>体づくり運動</td> <td>体育館の使い方を知り、元気に体を動かし、学習への意欲を高める。</td> <td>（幼稚園や保育所などで慣れ</td> </tr> <tr> <td>学活</td> <td>学校の約束</td> <td>学校の施設の使い方を知る。</td> <td>体育館の使い方・体操の仕方</td> </tr> <tr> <td>学活</td> <td>安全に帰ろう</td> <td>登下校の約束を確かめ、安全に下校することができる。</td> <td>ねる模倣運動遊びなどの体ほ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>トイレ・水飲み場・玄関・教室</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">～友だちのことを知り、なかよくなろう～入学して2週目</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>単元名</th> <th>ねらい</th> <th>き</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>楽しい一日</td> <td>挿絵をもとに、挨拶や声のかけ方を知る。</td> <td>気持ちのよい挨拶の仕方や声</td> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>私の名前</td> <td>自分の名前を書き、友達に知らせる。</td> <td>自分の名前を書き、友達と交</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>なかよしあつまれ</td> <td>タイルの使い方を知り、身近なものの数や形を調べる。</td> <td>道具を使うときの約束を知り、</td> </tr> <tr> <td>生活</td> <td>学校のことを知りたいな</td> <td>名刺交換をして自己紹介をして、友達のことを知る。</td> <td>名刺を作り、友達と交換する。</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">【作成したスタートカリキュラム（一部抜粋）】</p>	高静小学校 スタートカリキュラム				～学校のことを知ろう～入学して1週目				教科	単元名	ねらい	き	国語	なかよしのき	話し方や聞き方などの学習の約束を知る。	教科書の絵を見て、想像した	書写	はじめの学習	正しい姿勢と正しい鉛筆の持ち方を知る。	正しい姿勢と鉛筆の持ち方を	算数	なかよしあつまれ	身近なものの数を調べ、学習への意欲を高める。	教科書の絵を見て、いくつあ	生活	学校の日	登校から下校までの一日の流れを知る。	教室や友だちの人数など身近	生活	学校のことを知りたいな	学校の施設の場所や使い方を知り、安心して生活できるようにする。	学校の中の身近な場所を探検し	音楽	どんな歌があるのかな	知っている歌を歌ったり体を動かしたりして、学習への意欲を高める。	挿絵を見て、どんな歌がある	体育	体づくり運動	体育館の使い方を知り、元気に体を動かし、学習への意欲を高める。	（幼稚園や保育所などで慣れ	学活	学校の約束	学校の施設の使い方を知る。	体育館の使い方・体操の仕方	学活	安全に帰ろう	登下校の約束を確かめ、安全に下校することができる。	ねる模倣運動遊びなどの体ほ				トイレ・水飲み場・玄関・教室	～友だちのことを知り、なかよくなろう～入学して2週目				教科	単元名	ねらい	き	国語	楽しい一日	挿絵をもとに、挨拶や声のかけ方を知る。	気持ちのよい挨拶の仕方や声	国語	私の名前	自分の名前を書き、友達に知らせる。	自分の名前を書き、友達と交	算数	なかよしあつまれ	タイルの使い方を知り、身近なものの数や形を調べる。	道具を使うときの約束を知り、	生活	学校のことを知りたいな	名刺交換をして自己紹介をして、友達のことを知る。	名刺を作り、友達と交換する。
高静小学校 スタートカリキュラム																																																																													
～学校のことを知ろう～入学して1週目																																																																													
教科	単元名	ねらい	き																																																																										
国語	なかよしのき	話し方や聞き方などの学習の約束を知る。	教科書の絵を見て、想像した																																																																										
書写	はじめの学習	正しい姿勢と正しい鉛筆の持ち方を知る。	正しい姿勢と鉛筆の持ち方を																																																																										
算数	なかよしあつまれ	身近なものの数を調べ、学習への意欲を高める。	教科書の絵を見て、いくつあ																																																																										
生活	学校の日	登校から下校までの一日の流れを知る。	教室や友だちの人数など身近																																																																										
生活	学校のことを知りたいな	学校の施設の場所や使い方を知り、安心して生活できるようにする。	学校の中の身近な場所を探検し																																																																										
音楽	どんな歌があるのかな	知っている歌を歌ったり体を動かしたりして、学習への意欲を高める。	挿絵を見て、どんな歌がある																																																																										
体育	体づくり運動	体育館の使い方を知り、元気に体を動かし、学習への意欲を高める。	（幼稚園や保育所などで慣れ																																																																										
学活	学校の約束	学校の施設の使い方を知る。	体育館の使い方・体操の仕方																																																																										
学活	安全に帰ろう	登下校の約束を確かめ、安全に下校することができる。	ねる模倣運動遊びなどの体ほ																																																																										
			トイレ・水飲み場・玄関・教室																																																																										
～友だちのことを知り、なかよくなろう～入学して2週目																																																																													
教科	単元名	ねらい	き																																																																										
国語	楽しい一日	挿絵をもとに、挨拶や声のかけ方を知る。	気持ちのよい挨拶の仕方や声																																																																										
国語	私の名前	自分の名前を書き、友達に知らせる。	自分の名前を書き、友達と交																																																																										
算数	なかよしあつまれ	タイルの使い方を知り、身近なものの数や形を調べる。	道具を使うときの約束を知り、																																																																										
生活	学校のことを知りたいな	名刺交換をして自己紹介をして、友達のことを知る。	名刺を作り、友達と交換する。																																																																										
取組に主として携わった者(所属/人数)	小学校(教頭、主幹教諭、教務主任、特別支援コーディネーター)、幼稚園2校(園長、保育教諭)、保育所(所長、保育士)計10名																																																																												
成果・課題	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育所の意見を取り入れたことで、小学校教育の視点に幼児教育の視点を加えたスタートカリキュラムを作成することができた。 ・学校と各幼児教育施設の指導や保育に対する考え方、育成を目指す資質・能力の違い等について、幼児教育施設の教員と小学校の教員で共通理解を図ることができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、作成したスタートカリキュラムを踏まえた取組を始めたのが年度途中となったことから、年間を通して活用し、評価する必要がある。 																																																																												